

記者提供資料
平成30年(2018年)2月1日
福祉局障害者施策担当 TEL918-5142 (内線 2147)

自治体で初の設置

手話対応型公衆電話ボックス「手話フォン」設置式典を開催

日本財団が提供している聴覚障害者向け電話リレーサービスを利用した、手話対応型公衆電話ボックス「手話フォン」を国内の自治体として初めて明石市に設置します。つきましては、下記のとおり「手話フォン」設置式典を開催いたします。

記

1 日時

平成30年2月5日(月)12時～12時40分

2 場所

あかし市民広場 (パピオスあかし2階)

3 参加予定者

市長、副市長、正副議長、議員、日本財団、明石ろうあ協会、全日本ろうあ連盟、近畿ろうあ連盟、兵庫県聴覚障害者協会、手話サークル等の関係者含め70名程度

4 タイムテーブル

12:00 泉市長挨拶

12:05 三好市議会議長挨拶

12:10 日本財団公益事業部長 石井靖乃氏挨拶、電話リレーサービスの説明
動画をスクリーンに投影し、電話リレーサービスや手話フォンについて説明。

12:20 デモンストレーション(明石ろうあ協会)

手話フォンのブースに入り、電話をかける。内部のモニターの様子をスクリーンに投影し、電話で話している内容を手話通訳者が読取通訳で伝える。

12:30 デモンストレーション後のコメント(明石ろうあ協会)

手話フォンを利用した感想を会場前方にて手話でコメントする

12:35 明石市から利用についてのお願ひ(山田障害者施策担当課長)

12:40 終了、参加者が手話フォンを自由に利用

※手話フォンの撮影は、式典終了後に実施します。撮影に関する詳細は、当日、広報課職員より説明します。当日、参加される場合は、事前に広報課(電話：078-918-5001)までご連絡ください。

5 設置費用・運営費用

日本財団が負担

担当：福祉総務課障害者施策担当
米野・原
電話 918-5142 (内線 2147)

あかし市民広場に

2月5日から
利用スタート!



日本財団実施事業

手話フォンが設置されます!

電話リレーサービスを利用することができる「手話フォン」があかし市民広場に設置されます。

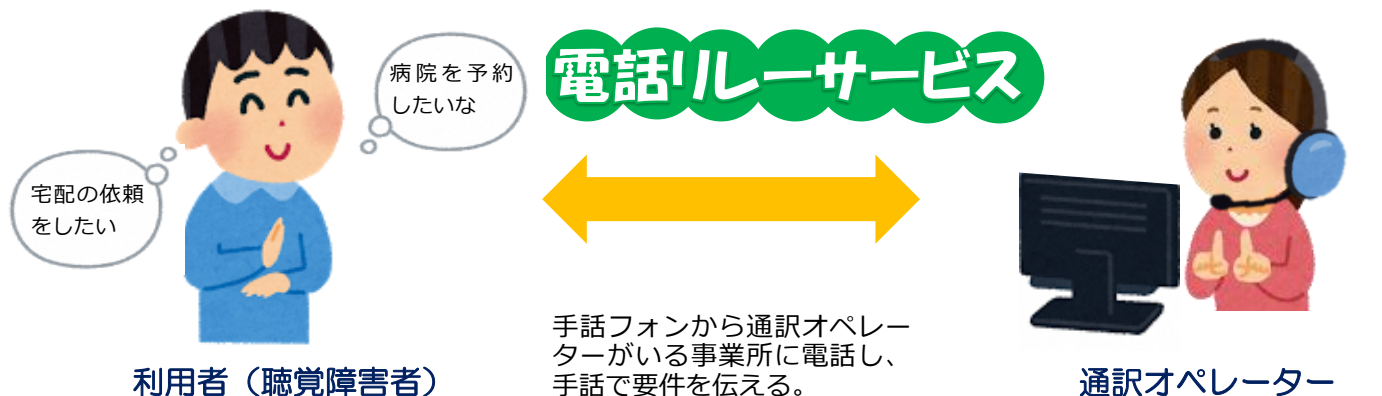
★設置式典のご案内★

日時：平成30年2月5日（月）12時～12時40分

場所：あかし市民広場（パピオスあかし2階）

内容：電話リレーサービスの説明、デモンストレーション等

※日本財団電話リレーサービスとは **聴覚障害者と聞こえる人**を電話リレーサービスセンターにいる**通訳オペレーター**が“手話”と“音声”を通訳することにより、電話で**同時につなぐサービス**です。



平成 29 年 12 月 3 日に羽田空港に設置された手話フォン

明石市福祉総務課障害者施策担当
FAX 078-918-5048 TEL 078-918-5142
メール hukushi@city.akashi.lg.jp